

供給可能エリアマップ

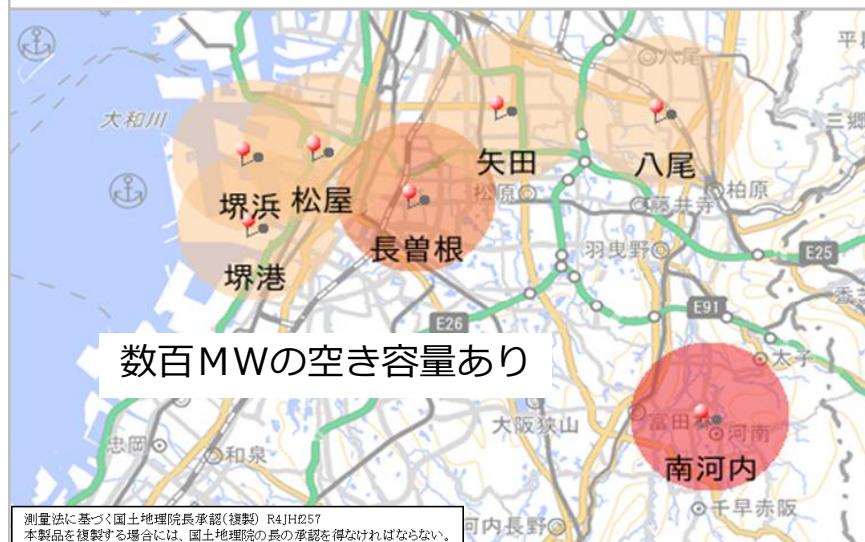


大規模供給可能エリアマップ（数百MWクラス※）、**早期供給可能エリアマップ**（3年程度）を**公開**します。

※ 77kVで受電を希望する大規模工場やデータセンター等

お客様の事業計画とマッチした電気の供給可能エリアを抽出することができます。

大規模、小中規模供給可能エリアマップ



数百MWの供給が可能な大規模変電所を公開しています。



数十MWの供給が可能な小中規模変電所を公開しています。

早期可能エリアマップ



3年以内程度での供給可能なエリアを公開しています。

< 目 次 >

◆ 供給可能エリアマップのご活用方法について <P 2 >

◆ 供給可能エリアマップの記載内容について <P 3 >

◆ 大規模供給可能エリアマップ

・ 大阪府南部 <P 4 >

・ 大阪府北部 <作成中>

・ 兵庫県東部 <作成中>

◆ 小中規模供給可能エリアマップ

・ 大阪府南部 <P 5 >

・ 大阪府北部 <作成中>

・ 兵庫県東部 <作成中>

◆ 大規模、小中規模を合成した供給可能エリアマップ

・ 大阪府南部 <P 6 >

・ 大阪府北部 <作成中>

・ 兵庫県東部 <作成中>

◆ 早期供給可能エリアマップ

・ 大阪府南部 <P 7 >

・ 大阪府北部 <作成中>

・ 兵庫県東部 <作成中>

◆ 工事費負担金算定例 <P 3 0 >

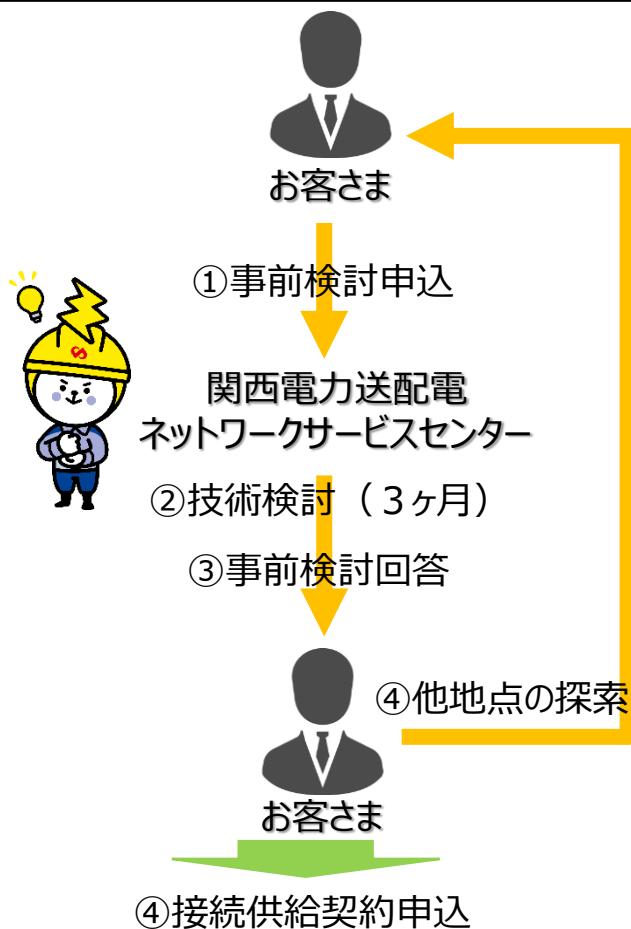


供給可能エリアマップのご活用方法について

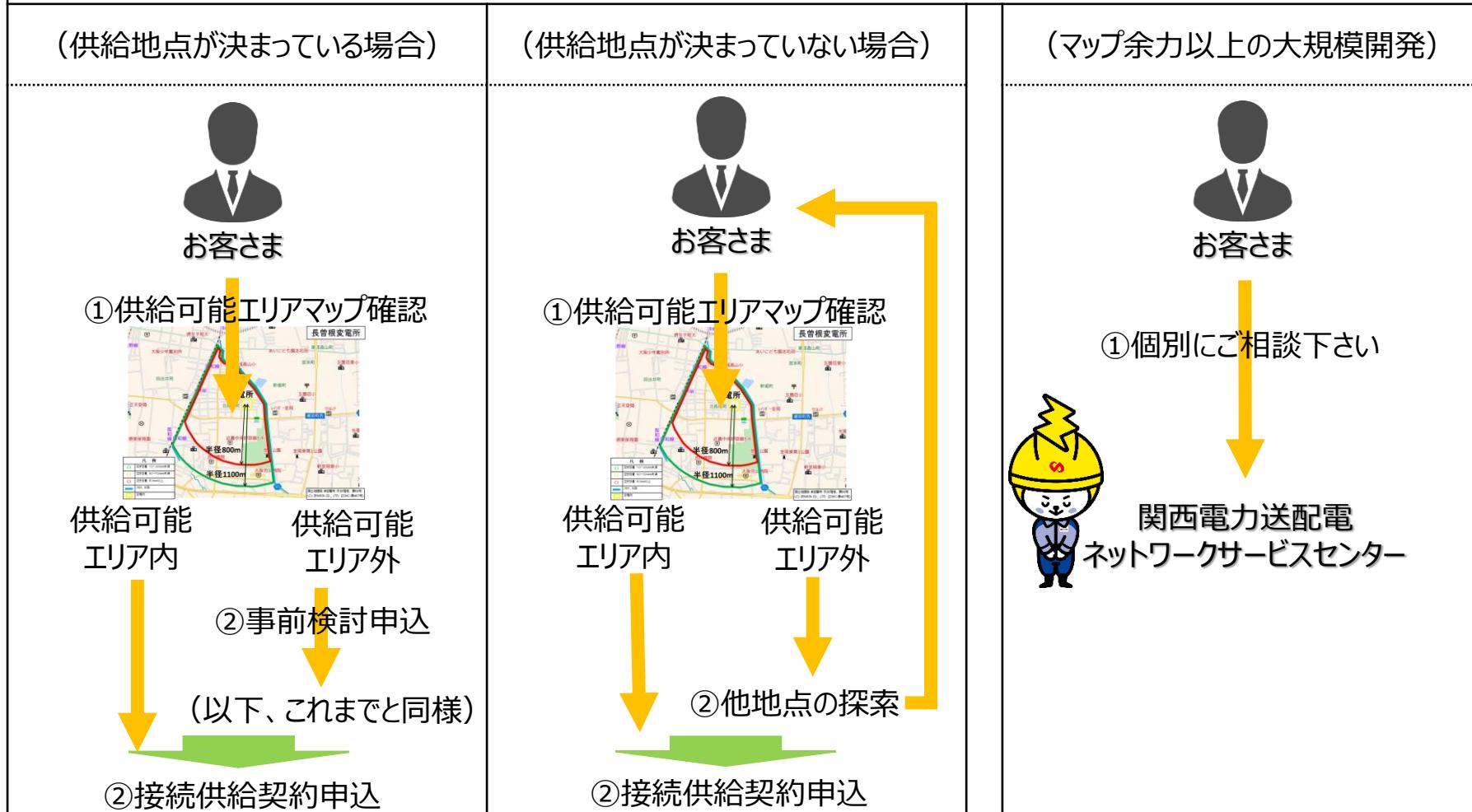


- これまでは、契約可能電力や所要工期については、お客さまが地点を決めて頂き、当社からの事前検討申込の回答をもとにお客さまに確認頂いておりました。
- 今回、供給余力があり、早期供給可能であるエリアを『供給可能エリアマップ』で公開することといたしました。
- 供給可能エリアマップを活用して、**お客さまご自身で、簡単かつ速やかに供給余力や所要工期目安の確認が可能**となります。
- なお、工事費負担金の算定については、[託送供給等約款](#) VIII工事費の負担をご確認ください。また、P30に負担金算定事例について記載しておりますので、合わせてご確認ください。

【これまでの電力供給（契約可能電力・所要工期）の確認】



【供給可能エリアマップを活用した電力供給（契約可能電力・所要工期）の確認】



[留意事項]

- 事業実態の伴わない（供給余力を確保する目的での）接続供給申込は、他の供給希望者へのご迷惑となりますのでご遠慮ください。また、そのような行為が疑われた場合は、受付、回答を保留する場合があります。
- 接続供給契約申込の受付前に、事業計画の提出、説明を求めることがあります。
- 本マップに関するお問い合わせは、関西電力送配電HP「[ウェルカムゾーンマップに関するお問い合わせ](#)」よりお問い合わせください。
- なお、託送供給に関するお手続きについては、関西電力送配電HP「[託送供給に関するお手続き](#)」をご確認ください。

供給可能エリアマップの記載内容について

大規模、小中規模供給可能エリアマップ



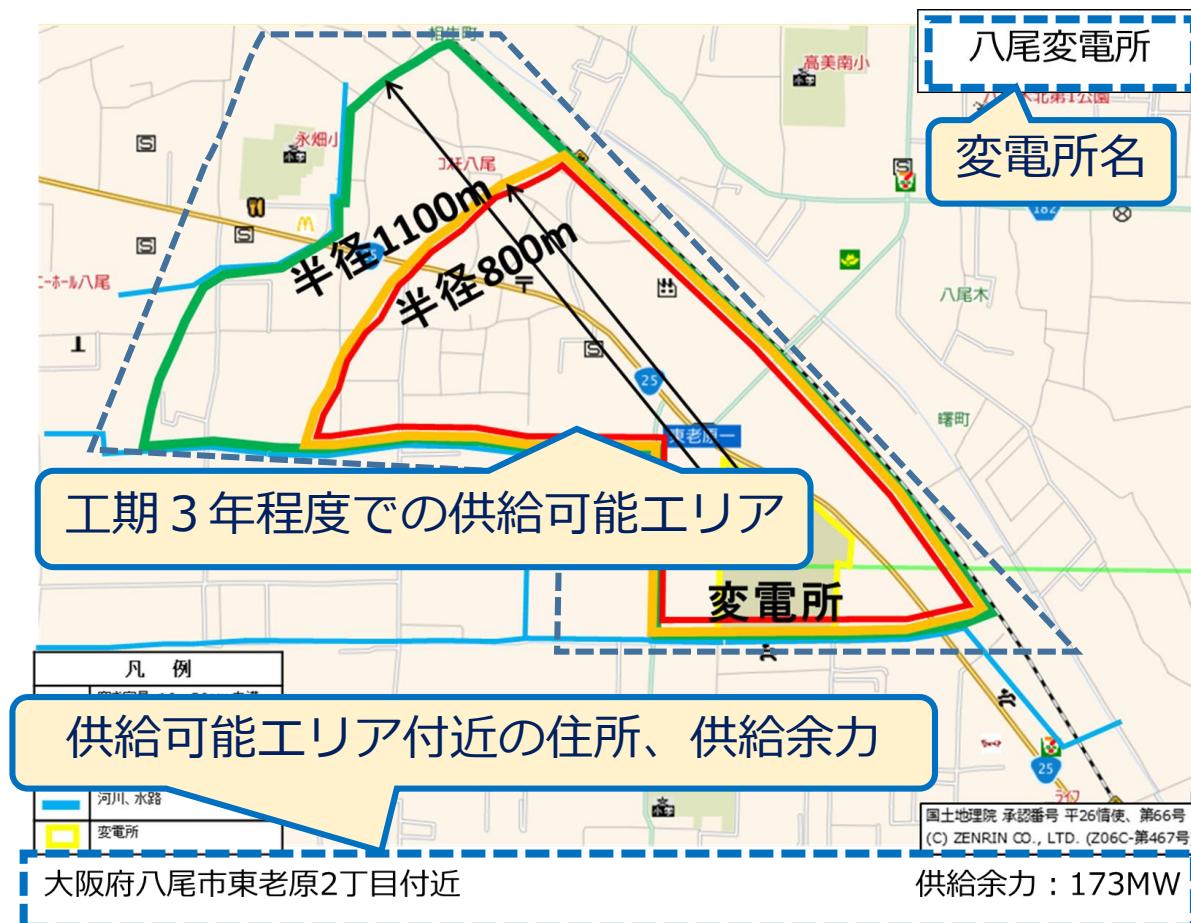
【大規模供給可能エリアマップ】

100MW～300MW程度の供給余力のあるエリアを明示しています

【小中規模供給可能エリアマップ】

10MW～50MW程度の供給余力のあるエリアを明示しています

早期供給可能エリアマップ



【早期供給可能エリアマップ】

空き容量が10MW以上あり、工期3年*程度で供給可能なエリアについて、空き容量10～30MW未満を緑色、30～50MW未満を橙色、50MW以上を赤色で色分けして明示しています

「留意事項」

- 標準電圧70kVに関する情報であり、対象は契約電力が10,000kW以上の需要者です。
- 工期、空き容量は目安であり、「接続供給兼基本契約申込書」等のお申込み時の詳細検討の結果、工期、空き容量が変更となる場合があります。また、実際の工事においても周辺用地事情や道路工事計画等により大きく変動する場合があります。
- 管路新設ルートは基本的に片側1車線以上の道路に面した場所としております。

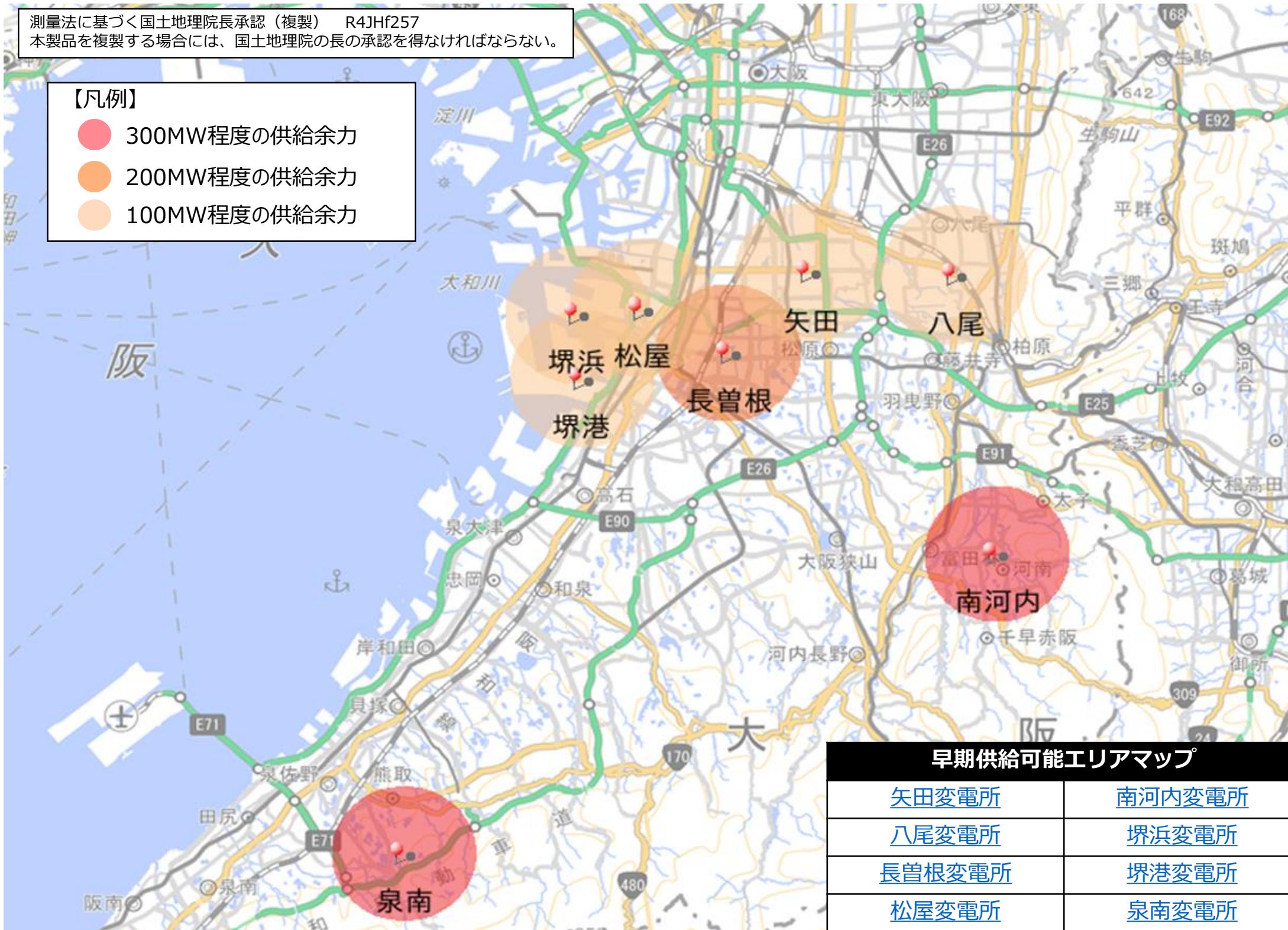
*工期3年とは、お客さまから「接続供給兼基本契約申込書」の受領後、工事費負担金の入金から送電開始までの期間となります。

大規模供給可能エリアマップ【大阪府南部】

測量法に基づく国土地理院長承認（複製） R4JHf257
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

【凡例】

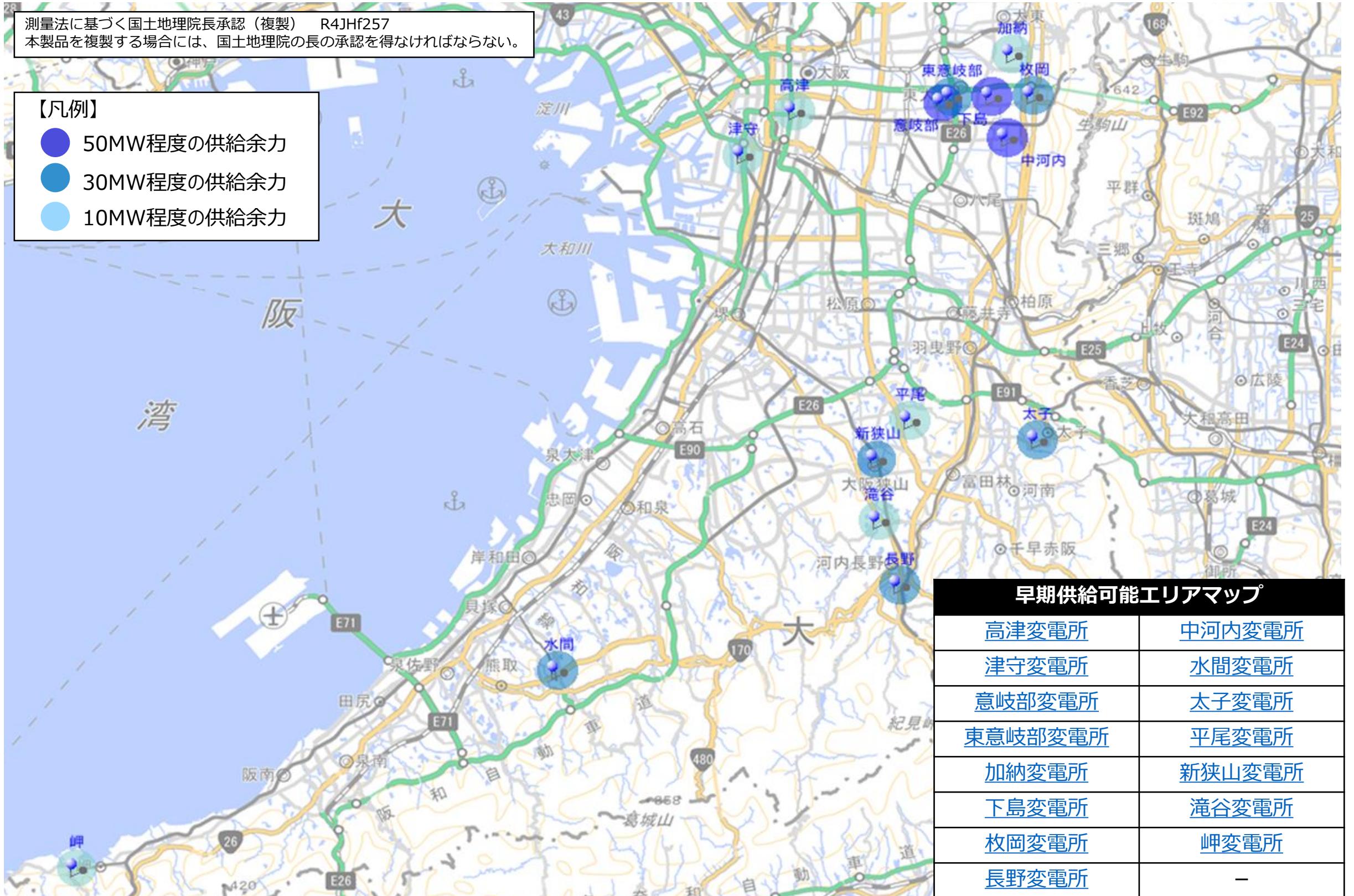
- 300MW程度の供給余力
- 200MW程度の供給余力
- 100MW程度の供給余力



小中規模供給可能エリアマップ【大阪府南部】

測量法に基づく国土地理院長承認（複製） R4JHf257
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

- 【凡例】
- 50MW程度の供給余力
 - 30MW程度の供給余力
 - 10MW程度の供給余力



早期供給可能エリアマップ	
高津変電所	中河内変電所
津守変電所	水間変電所
意岐部変電所	太子変電所
東意岐部変電所	平尾変電所
加納変電所	新狭山変電所
下島変電所	滝谷変電所
枚岡変電所	岬変電所
長野変電所	—

大規模、小中規模を合成した供給可能エリアマップ 【大阪府南部】

測量法に基づく国土地理院長承認（複製） R4JHf257
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

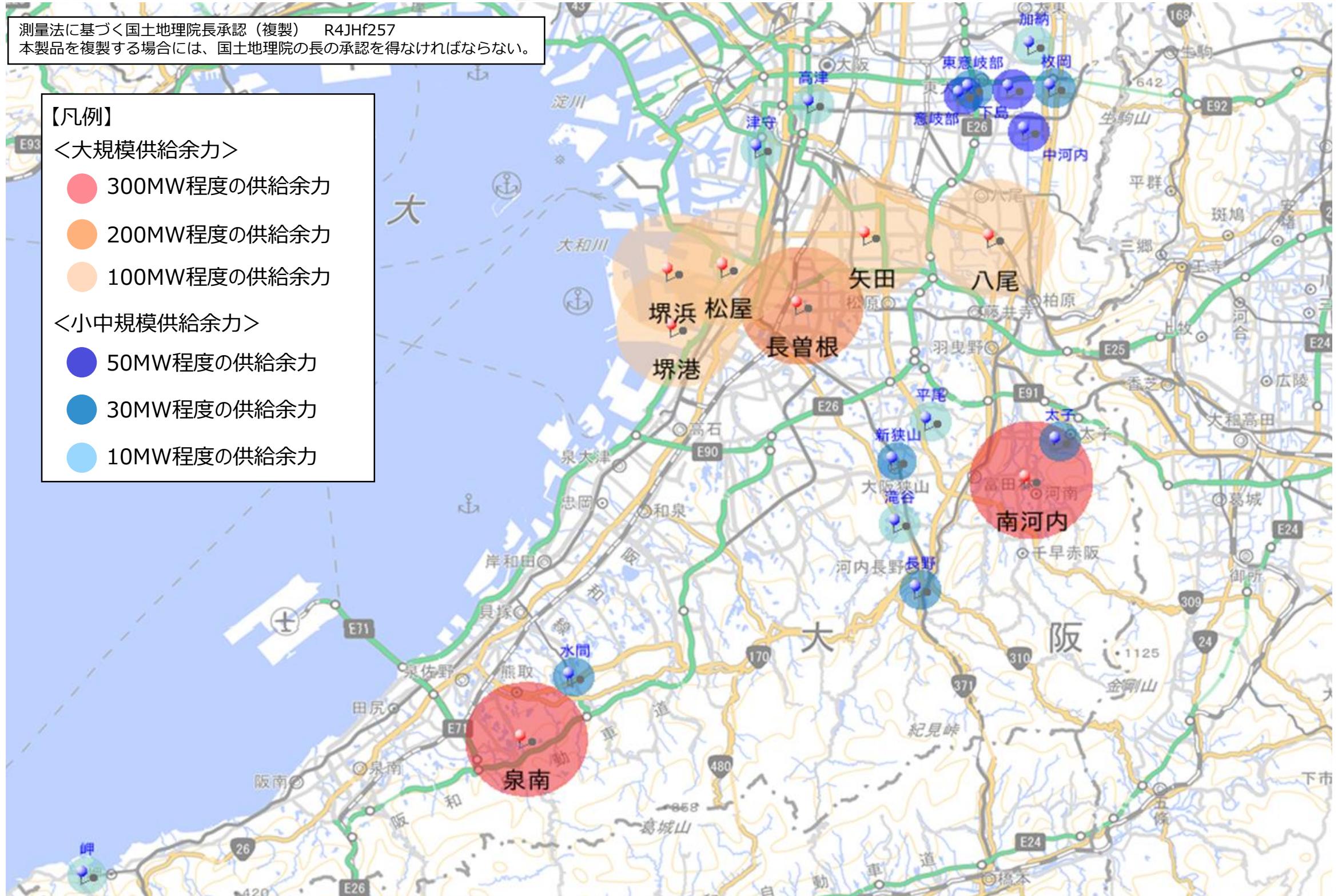
【凡例】

＜大規模供給余力＞

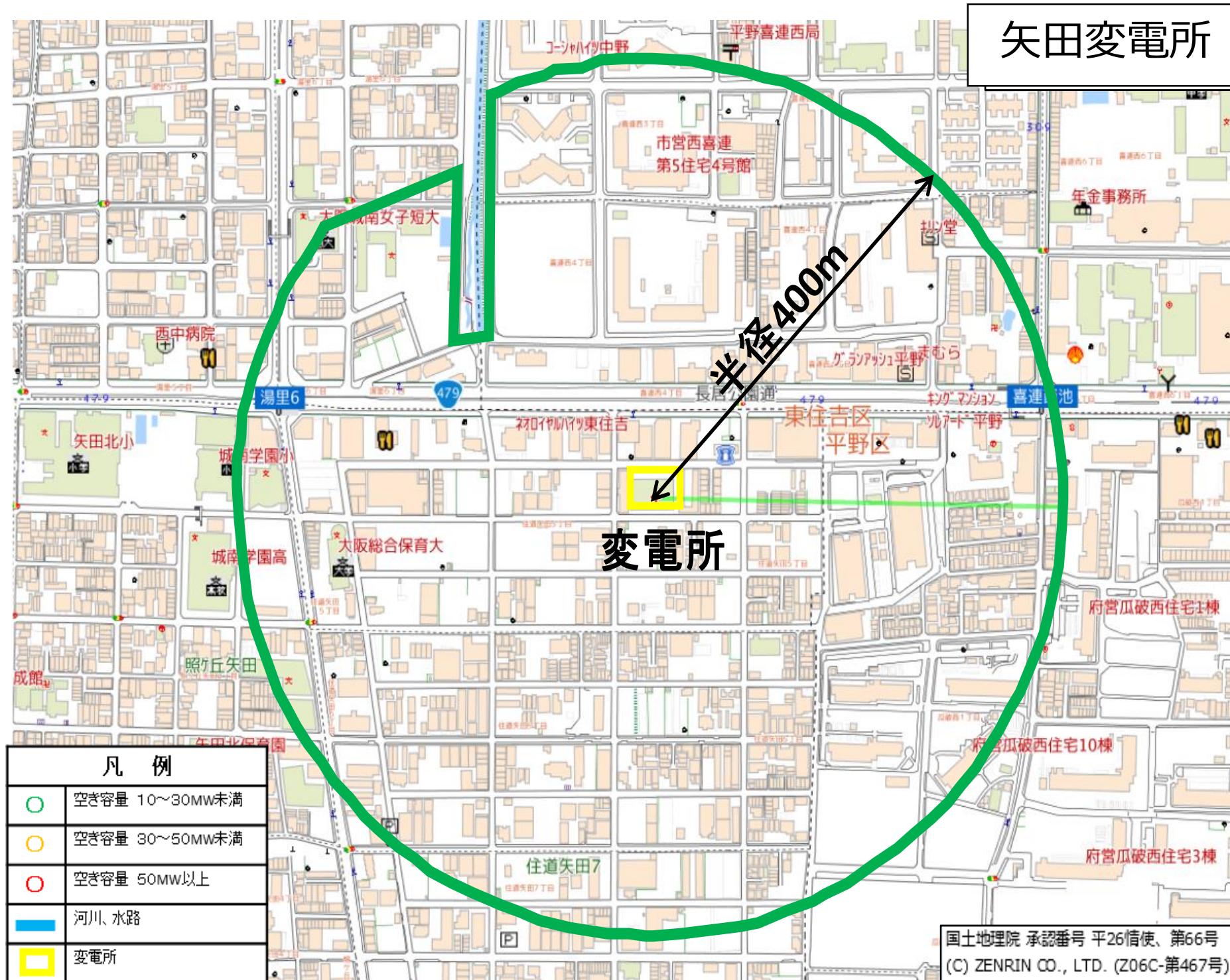
- 300MW程度の供給余力
- 200MW程度の供給余力
- 100MW程度の供給余力

＜小中規模供給余力＞

- 50MW程度の供給余力
- 30MW程度の供給余力
- 10MW程度の供給余力



早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（矢田）】

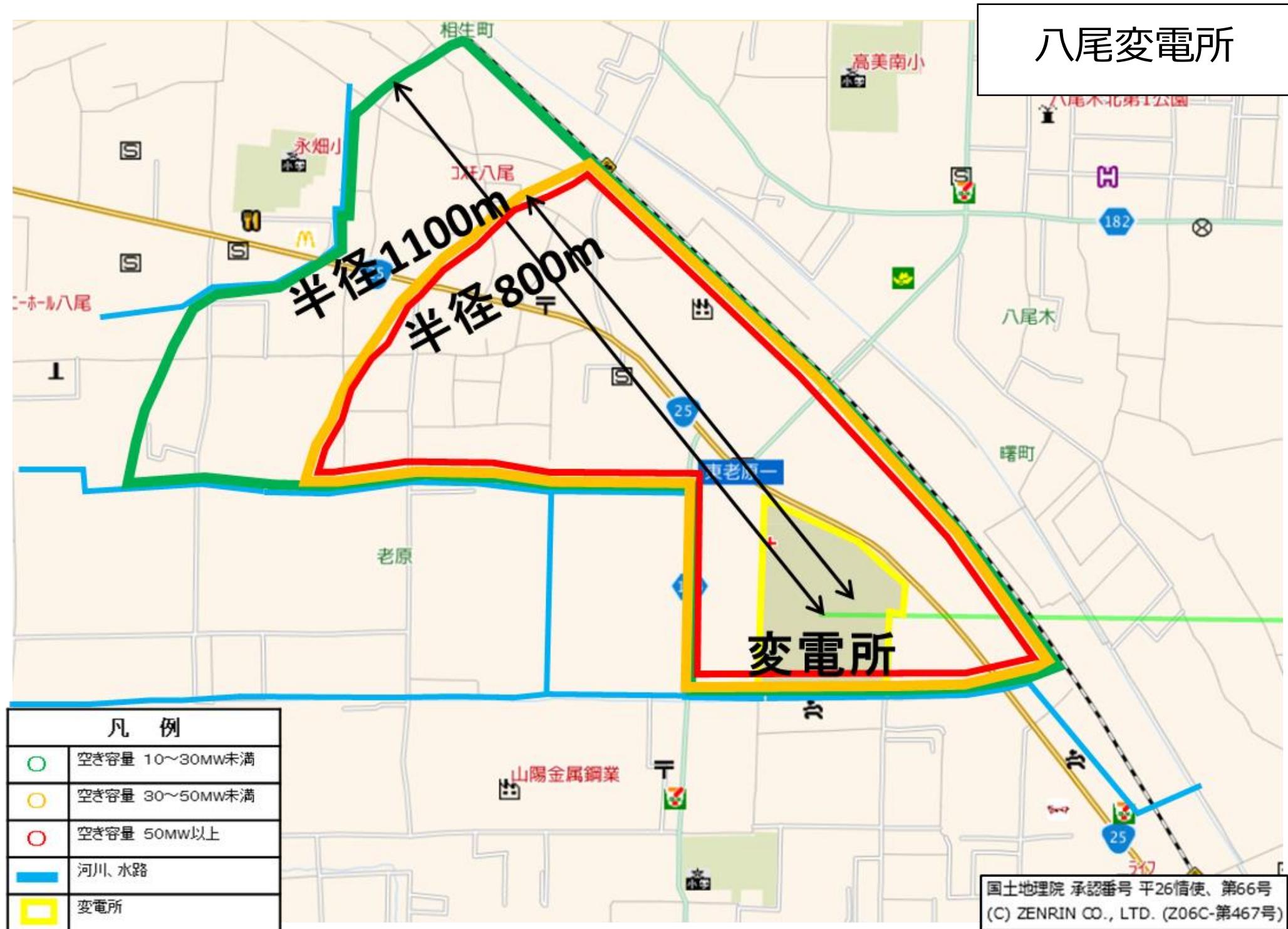


大阪府大阪市東住吉区住道矢田5丁目付近

供給余力：172MW

※工事制約により工期目安3年の供給力は30MW未満が上限となります。

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（八尾）】



大阪府八尾市東老原2丁目付近

供給余力：173MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（長曽根）】



大阪府堺市北区北長尾町7丁付近

供給余力：253MW

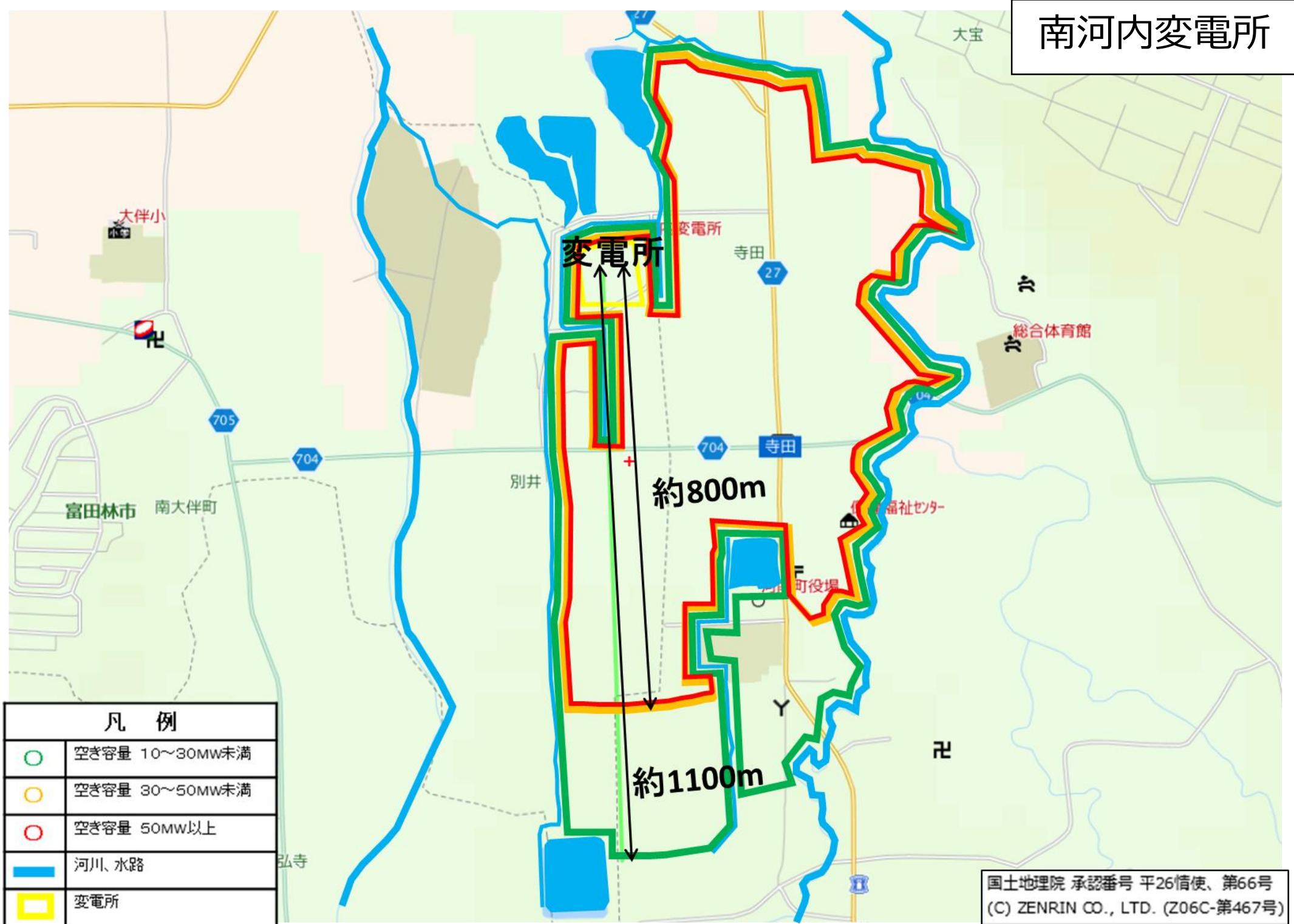
早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（松屋）】



大阪府堺市堺区三宝町7丁付近

供給余力：130MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（南河内）】



大阪府富田林市別井2丁目付近

供給余力：328MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（堺浜）】



大阪府堺市堺区匠町付近

供給余力：194MW

国土地理院 承認番号 平26情使、第66号
(C) ZENRIN CO., LTD. (Z06C-第467号)

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（堺港）】



大阪府堺市西区築港新町1丁付近

供給余力：189MW

国土地理院 承認番号 平26情使、第66号
(C) ZENRIN CO., LTD. (Z06C-第467号)

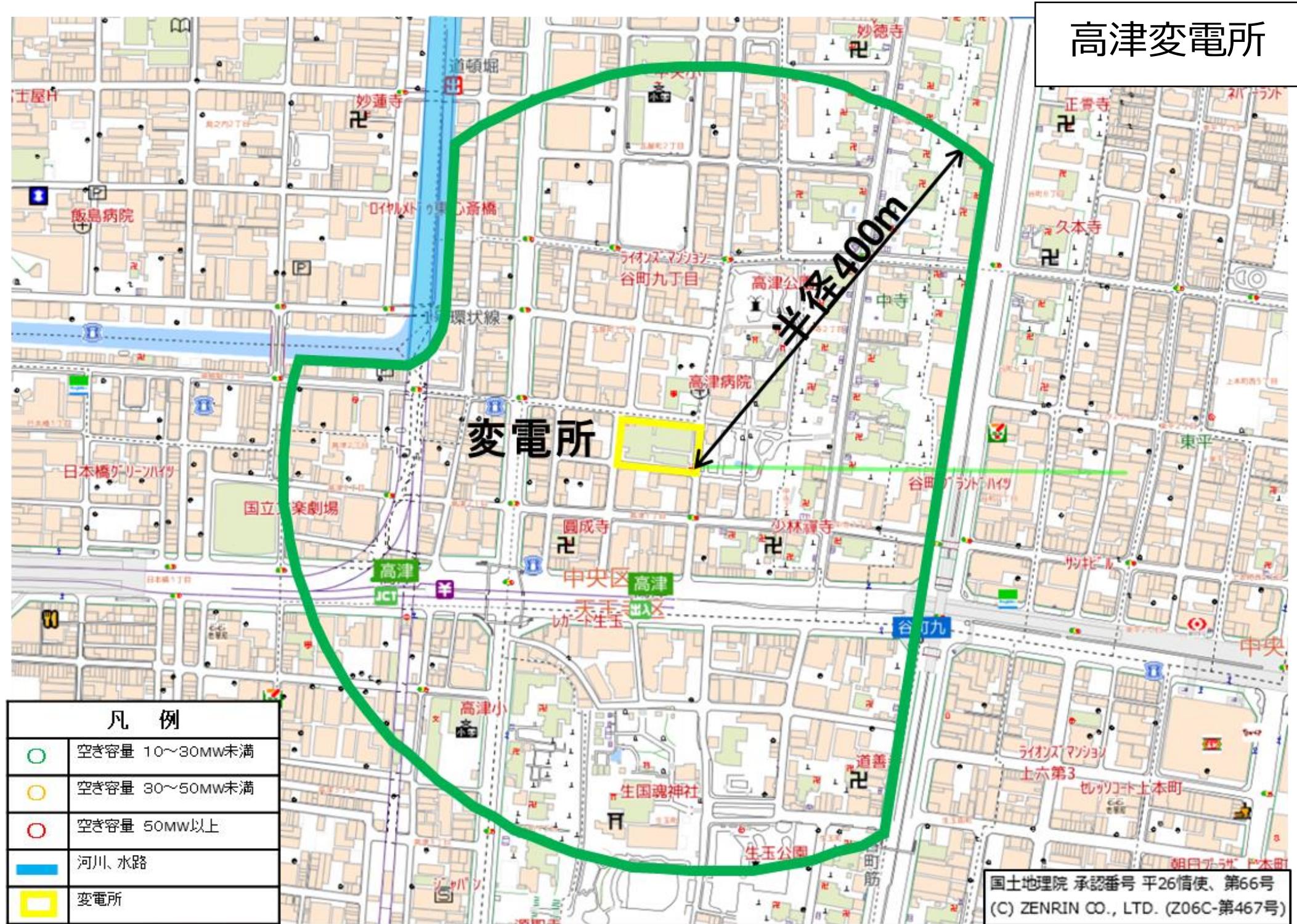
早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（泉南）】



大阪府泉南郡熊取町成合北付近

供給余力：378MW

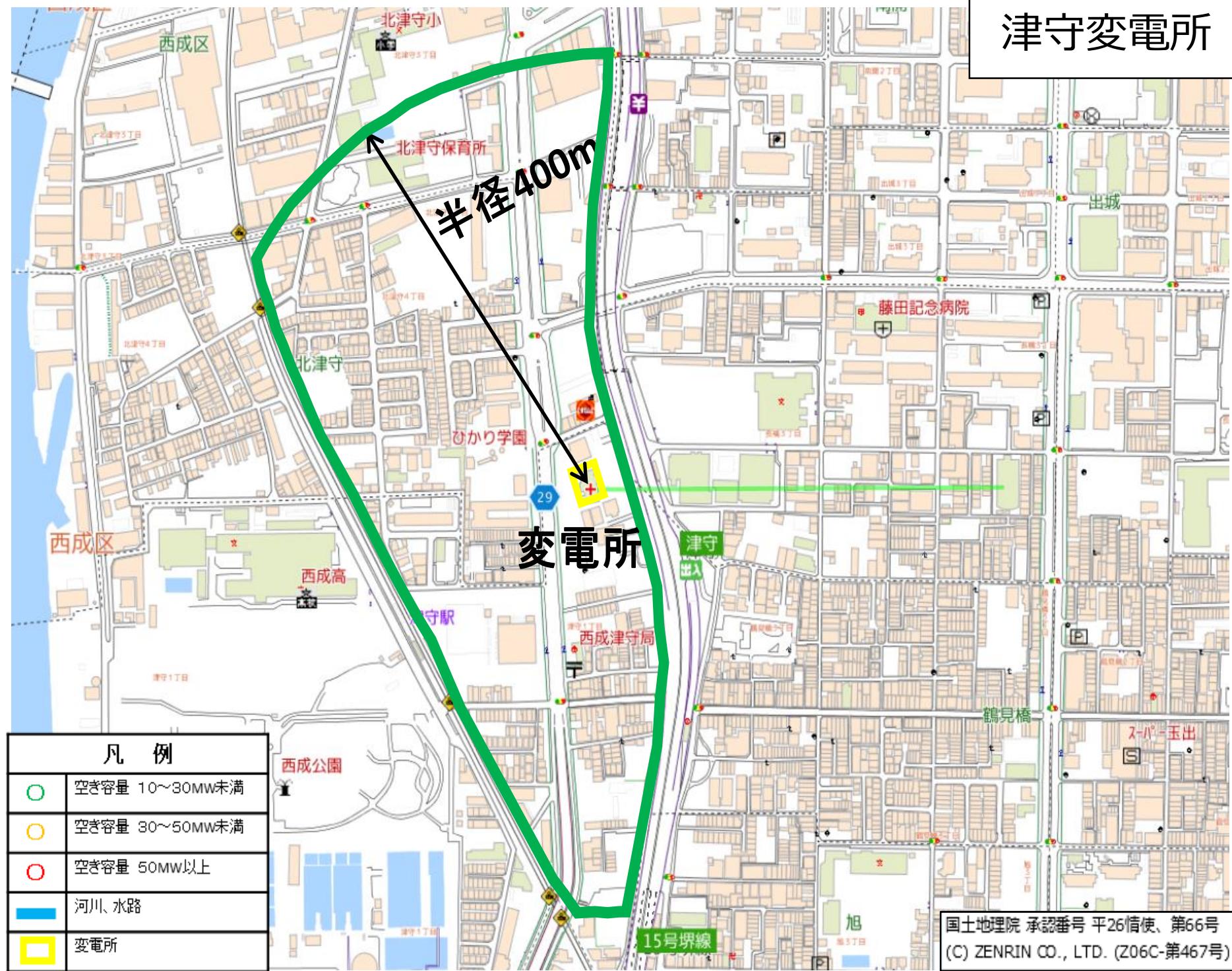
早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（高津）】



大阪府大阪市中央区高津1丁目付近

供給余力：19MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（津守）】



大阪府大阪市西成区津守1丁目付近

供給余力：24MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（意岐部）】



大阪府東大阪市新家1丁目付近

供給余力：48MW

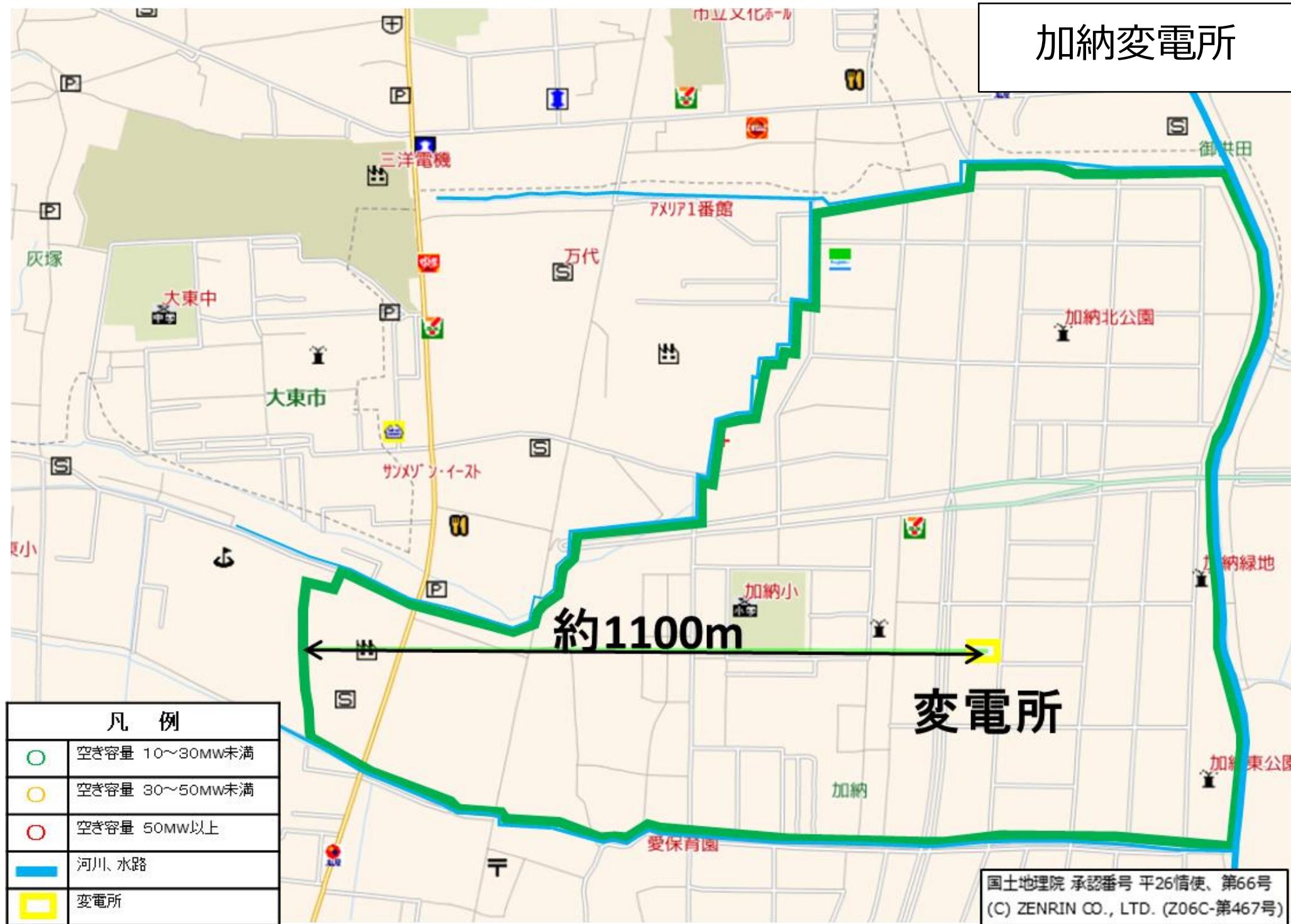
早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（東意岐部）】



大阪府東大阪市新家東町付近

供給余力：48MW

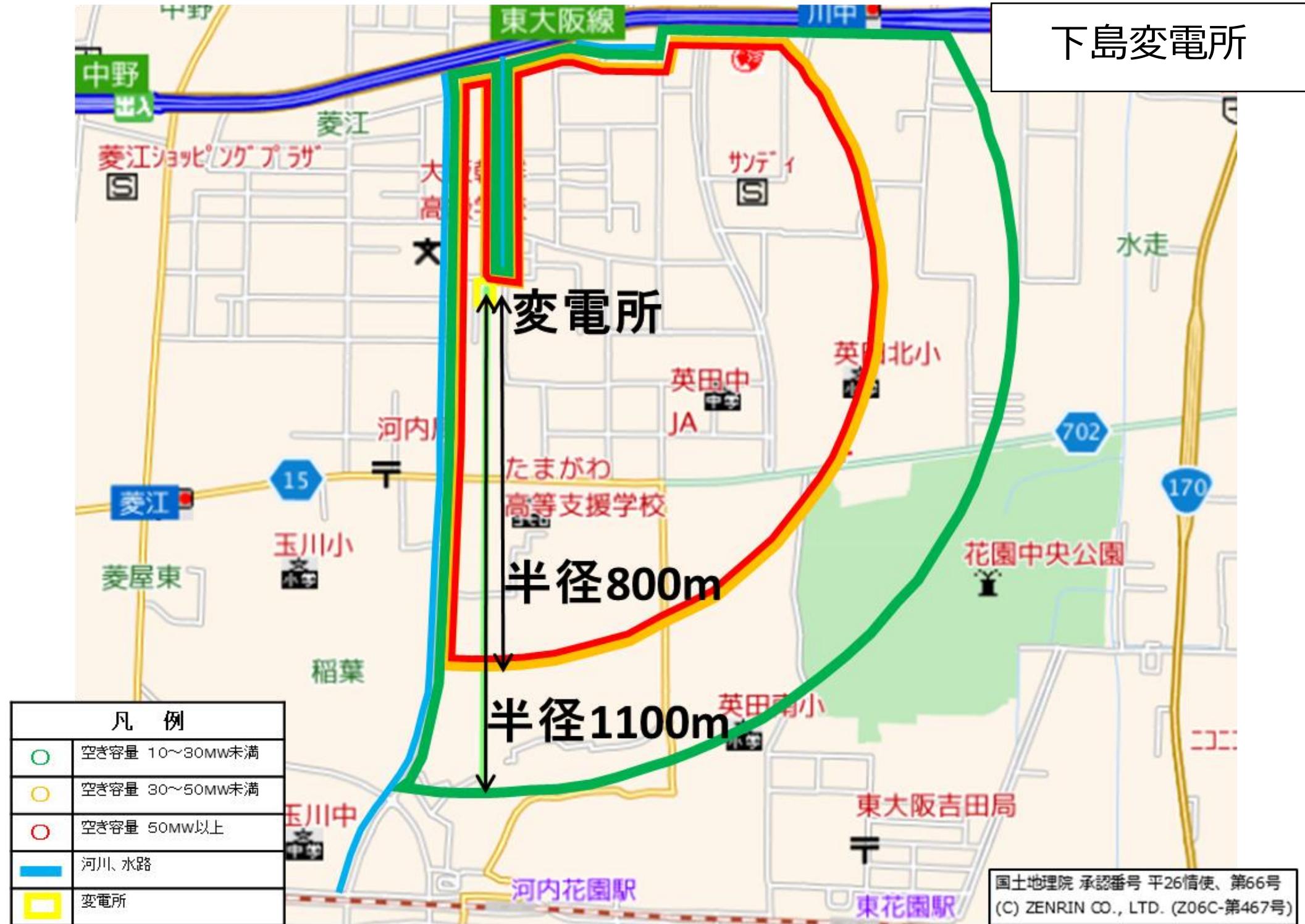
早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（加納）】



大阪府東大阪市加納4丁目付近

供給余力：28MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（下島）】



大阪府東大阪市吉田下島付近

供給余力：54MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（枚岡）】



大阪府東大阪市宝町付近

供給余力：42MW

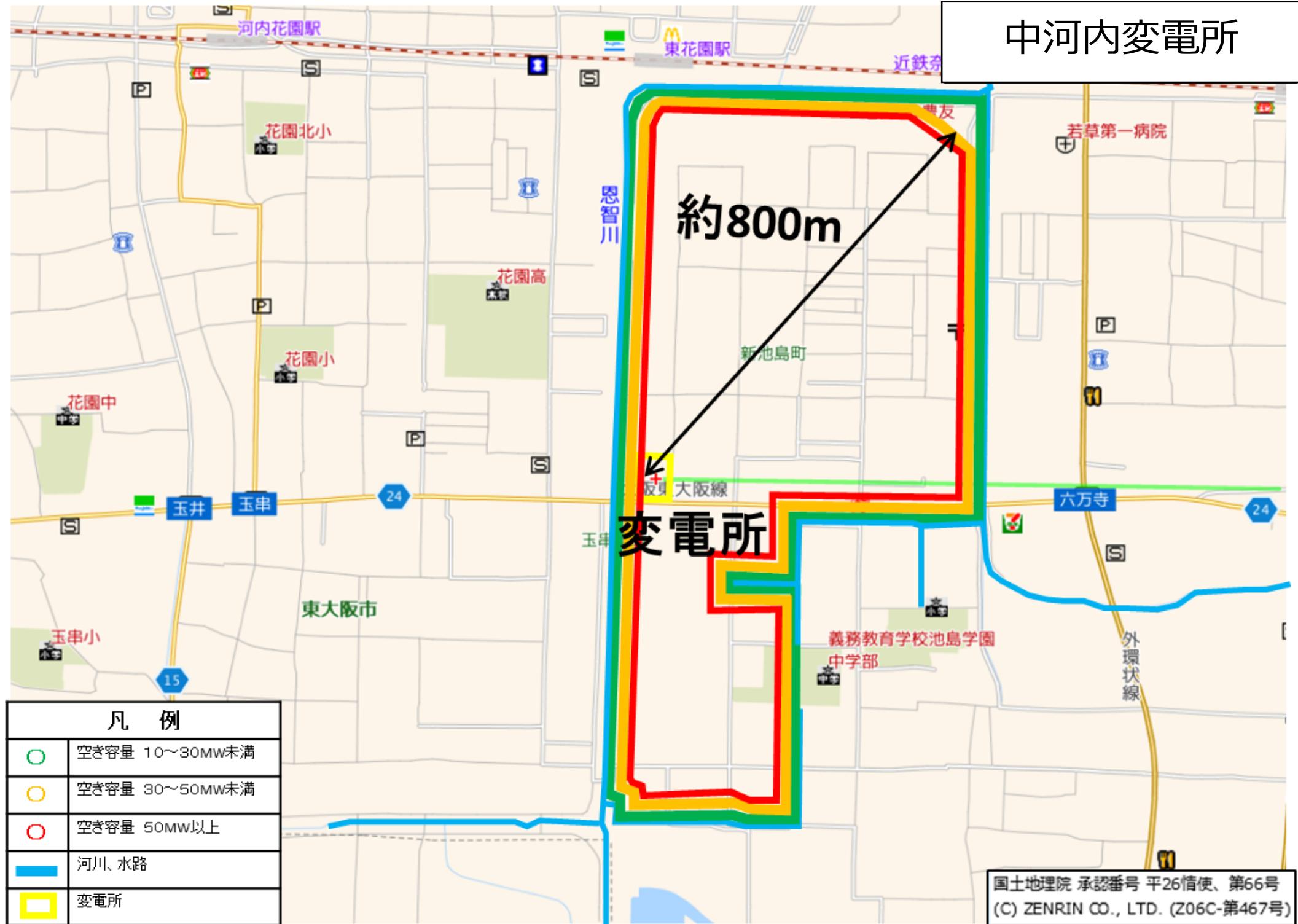
早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（長野）】



大阪府河内長野市喜多町付近

供給余力：44MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（中河内）】



大阪府東大阪市新池島町3丁目付近

供給余力：55MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（水間）】



大阪府貝塚市三ツ松付近

供給余力：46MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（太子）】



大阪府南河内郡太子町大字太子付近

供給余力：32MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（平尾）】



大阪府堺市美原区平尾付近

供給余力：14MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（新狭山）】



大阪府狭山市狭山4丁目付近

供給余力：43MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（滝谷）】



大阪府河内長野市松ヶ丘中町付近

供給余力：16MW

早期供給可能エリアマップ【大阪府南部（岬）】



大阪府泉南群岬町多奈川谷川付近

供給余力：24MW

工事費負担金の算定例

➤ 工事費負担金の算定については、[託送供給等約款](#) VIII工事費の負担をご確認ください。
 なお、地中供給側接続設備 標準電圧70,000ボルトで供給する場合の工事費負担金※¹は、以下により算定されます。

＜一般供給設備＞

工事費 = 418円00銭 × 新増加接続送電サービス契約電力 (kW) × 工事こう長 (m) ÷ 100m

当社負担額 = 新増加接続送電サービス契約電力 (kW) × 5,500円00銭

工事費負担金 = 工事費 - 当社負担額

＜特別供給設備（予備送電サービスA、B）＞

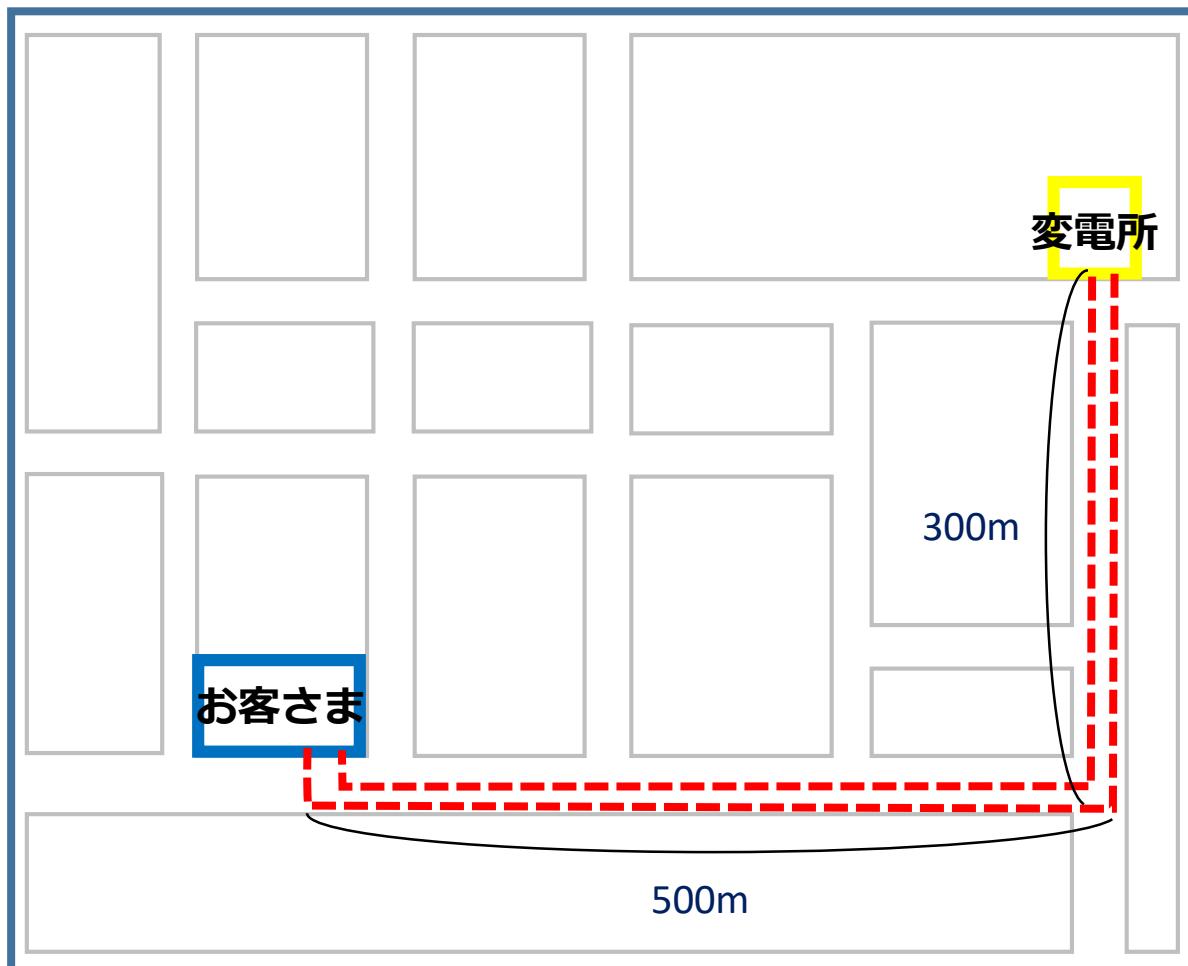
工事費 = 418円00銭 ※² × 新増加接続送電サービス契約電力 (kW) × 工事こう長 (m) ÷ 100m

工事費負担金 = 工事費

※¹ 申込の条件等により負担金算定方法、負担金額は変わることがあります。

※² 予備送電サービスによって当社が供給する場合で、一般供給設備と予備供給設備とをあわせて施設するときの予備供給設備の工事費は、単価（418円00銭）の20%を適用して算定いたします。

＜工事費負担金算定例＞



(契約内容)
 契約電力：0kW⇒30,000kW
 供給電圧：70kV
 予備A（予備線）
 0kW⇒30,000kW

(工事内容)
 地中供給側接続設備
 工事こう長：800m
 一般供給設備と予備供給設備とをあわせて施設

＜常時線側＞

工事費
 $418円 \times (30,000kW - 0kW) \times (800m \div 100m) = 100.3$ 百万円
 当社負担額
 $(30,000kW - 0kW) \times 5,500円 = 165.0$ 百万円
 工事費負担金
 100.3 百万円 - 165.0 百万円 = 0円

＜予備線側＞

工事費
 $418円 \times 0.2 \times (30,000kW - 0kW) \times (800m \div 100m) = 20.1$ 百万円
 工事費負担金 20.1百万円

工事費負担金 0円 + 20.1百万円 = **20.1百万円**